

# 岩手県の災害廃棄物 宮古地域の現状

平成24年11月13日  
岩手県環境生活部  
廃棄物特別対策室

# 被災の状況



宮古市役所付近 (H23.3.12)



# 被災の状況



田野畑村 三陸鉄道北リアス線 鳥越駅跡

読売新聞HPより山田正敏撮影



# 災害廃棄物は、 身の回りのものばかり



時事通信社のHPより





共同通信社のHPより



- 去年は数か所の仮置場で**火災**が発生



(仮置場における火災発生状況)

# 災害廃棄物の全体量

525万t

岩手県災害廃棄物処理詳細計画(平成24年5月20日改定)に基づき処理を実施中。

# 宮古地域の全体量

およそ87万t

宮古市	田野畑村	岩泉町
732,100t	77,200t	57,300t



# 宮古地域の可燃物の量

およそ13万t

宮古市	田野畑村	岩泉町
116,700t	8,800t	7,500t

# 10月末の処理率

**10.1%**  
宮古地区の平均

宮古市	田野畑村	岩泉町
11.2%	13.3%	5.9%



# 被災地の災害廃棄物



宮古市田老町仮置場



# 被災地の災害廃棄物



田野畑村仮置場



# 被災地の災害廃棄物



岩泉町仮置場



# 被災地の災害廃棄物



宮古市藤原埠頭仮置場



# 被災地の災害廃棄物



宮古市赤前仮置場

# 宮古地域の可燃物処理

## 県内施設

内陸市町村の焼却炉  
セメント工場など





# 宮古地域の可燃物処理

## 仮設焼却炉



# 宮古地域の可燃物処理

## 広域処理

東京都  
秋田県  
群馬県 など





# 宮古地域の測定結果

## 1次仮置場

### 可燃物のベクレル数値

( )は、推計数値

単位：Bq/kg

宮古市	田野畑村	岩泉町
一部ND (37.6)	全てND (32.2)	全てND (33.2)

NDとは、不検出の意味

検出下限値を下回ったものについては、検出下限値を推計数値とした。

# 広域処理事例(東京都)



宮古市から東京都への搬出  
(平成23年11月～24年6月まで)



# 東京都の測定結果

(1)空間線量率の測定結果(ストックヤード保管分(24年6月26日に粗選別を実施分))

搬出基準  $A \leq 3 \times B$

測定日:平成24年6月27日

測定項目	空間線量率( $\mu$ Sv/時)			
	測定数	最小	最大	平均
バックグラウンド空間線量率 B	1	0.06	0.06	0.06
混合廃棄物の空間線量率 A	5	0.06	0.06	0.06
廃機械・機器類の空間線量率 A	----	----	----	----

搬出基準: 災害廃棄物の空間線量率が、バックグラウンドの3倍を超えた場合

# 東京都の測定結果

(2)遮蔽線量率の測定結果及びコンテナ積込後の空間線量率の測定結果

搬出基準  $A \leq 0.01 \mu\text{Sv}/\text{時}$

測定日:平成24年6月27日

	遮蔽線量率( $\mu\text{Sv}/\text{時}$ ) A	コンテナ積込後の空間線量率( $\mu\text{Sv}/\text{時}$ )	
コンテナ1積込分	0.000	0.09	0.09
コンテナ2積込分	0.000	0.09	0.08
コンテナ3積込分	0.000	0.09	0.09
コンテナ4積込分	0.000	0.09	0.09
コンテナ5積込分	0.000	0.09	0.09
コンテナ6積込分	0.001	0.09	0.08
コンテナ7積込分	0.001	0.09	0.09
コンテナ8積込分	0.001	0.09	0.09
コンテナ9積込分	0.001	0.09	0.09
コンテナ10積込分	0.000	0.09	0.08

搬出基準: 遮蔽線量率が $0.01 \mu\text{Sv}/\text{時}$ を超えた場合